

がん診療センター



胃がん・食道がん担当

日本医科大学千葉北総病院副院長
がん診療センター長
外科・消化器外科部長

みや し た まさ お
宮 下 正 夫

ご挨拶

2015年4月、本院は厚生労働省から「印旛医療圏における地域がん診療連携拠点病院」の新規指定を受けました。これまでには、連携協力病院として機能してまいりましたが、これからは地域がん診療連携拠点病院の要件を充分に果たすべくさらに大きく発展していくことが望まれます。そこで、今回の新規指定に合わせ、院内に「がん診療センター」が設立されました。

地域がん診療連携拠点病院の要件には、外科手術、化学療法、放射線療法、緩和ケアなどの診療体制の充実化、がん相談支援体制の強化、がん登録と予後調査、人材の育成、情報発信などがあります。がん診療センターは、これらのがん診療に関するすべてを横断的に統括管理致します。文字通り、がん診療における診療連携の拠点として、紹介率、逆紹介率を向上させ、クリティカルパスを推進させてまいります。また、がん症例を集学的に検討するキャンサーボードを毎月開催し、研修会や講演会も数多く企画してまいります。これらは、ポスター、ホームページなどを通じて広くご案内し、連携医療機関の皆様のご参加を呼びかけ、連携を一層深めてまいりたいと考えています。

日本医科大学千葉北総病院は、がん医療の拠点として新たな幕開けを迎えました。皆様のご期待に応えるべく一丸となって努力致します。ここにあらためまして、ご指導ご鞭撻を心からお願いする次第です。

今後この冊子では順を追ってがん診療担当者をご紹介いたします。



がん診療センターの使命

がんに関して、診療、教育、啓発、相談支援、登録などを統括的に行います

- ♡ 安全で効果的な外科療法、化学療法、放射線療法、緩和ケアの実施
- ♡ キャンサーボードにおける集学的治療の導入
- ♡ がんに関する知識の普及
- ♡ がん診療に係わる人材の育成
- ♡ 相談支援の充実と実施
- ♡ がん登録の実施と登録情報の分析、発信
- ♡ クリニカルパスの推進
- ♡ がんに関する先進的な研究の促進



心をこめてがん治療

2015年7月31日発行

日本医科大学千葉北総病院

〒270-1694 千葉県印西市鎌苅1715
TEL 0476-99-2057 FAX 0476-99-1991
<http://hokuso-h.nms.ac.jp/page/706.html>

Our Mission to Cancer

vol.01



ご挨拶

日本医科大学千葉北総病院
院長 清野精彦

この度当院は、厚生労働省健康局の厳正な審議のもと、印旛保健医療圏の新規「地域がん診療連携拠点病院」の指定を頂きました。

わが国の重要な医療政策である「地域がん診療連携拠点病院」構想のもと、わたくし達は、成田赤十字病院や、東邦大学医療センター佐倉病院、東京女子医科大学附属八千代医療センター、聖隸佐倉市民病院などの「がん診療連携協力病院」、地域医療機関の先生方との連携協力体制の充実を図り、「質の高いがん診療」、「がん患者さんに対する相談支援」、「住民へのがん診療情報の提供」に努めて参ります。

当院は開院以来、「地域中核病院としての機能」を基盤に、本学がわが国で初めて設立したドクターヘリ事業を最大活用した「救命救急、急性期脳卒中、循環器救急など高度急性期医療」を展開しております。この度、「地域がん診療連携拠点病院」の指定を頂き、わたくし達は新たな使命に取り組んで参ります。

開院21周年、当院は新たなステージを迎える、地域医療の発展と特色ある大学病院の使命遂行に努めて参ります。

関係諸機関、諸先生のご指導とご支援を心からお願い申し上げます。

地域がん診療連携拠点病院

日本医科大学千葉北総病院

Introduction of Staff

がん診療連携拠点病院 日本医科大学千葉北総病院 スタッフ紹介



① **日野 光紀**

- ② 呼吸器内科部長 教授
- ③ 日本国際学会専門医指導医
日本呼吸器学会専門医指導医
気管支内視鏡学会専門医指導医
日本臨床腫瘍学会指導医
- ④ 1982年 日本医科大学卒業
- ⑤ 肺癌の抗がん剤化学療法

⑥ 肺癌治療は明らかに進歩してきました。手術だけではなく抗がん剤化学療法、放射線療法を併用した集学的治療が主流であり、抗がん剤化学療法も遺伝子変異の検索により臨床成績が極めて改善しています。患者ごとに個別化した治療が提供できると考えています。

肺がん担当



① **飯田 信也**

- ② 乳腺科 部長 教授
- ③ 日本外科学会 専門医、指導医
日本乳癌学会 乳癌専門医、乳腺指導医
日本がん治療認定医機構 がん治療認定医
- ④ 1987年 日本医科大学卒業
1989~1991年 国立がんセンター研究所分子腫瘍学部 留学

⑤ 乳癌の診断と治療
⑥ 患者さんの信頼を得られるよう、最適な診療の提供を心がけています。

乳がん担当



がん相談支援センター担当／地域連携担当

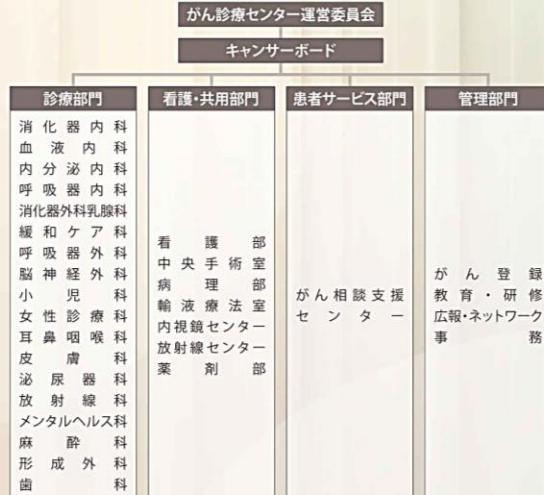
① **鈴木 順一**

- ② 課長
- ③ がん相談支援センターでは、看護師・ソーシャルワーカーががん治療に伴う様々なご相談に応じています。当院において治療されている患者さん・ご家族だけでなく、他院で治療されている方やこれから検査・治療を行う方にも利用できますので、お気軽にご相談ください。



がん診療センター関係スタッフ一同

■がん診療センター組織図



① **松本 智司**

- ② 外科・消化器外科 講師
- ③ 日本外科学会、日本消化器外科学会、
日本消化器内視鏡学会、
日本内視鏡外科学会技術認定医、日本大腸肛門病学会
- ④ 1989年 日本医科大学卒業
2001~2003年 オハイオ州立大学 Human Cancer Genetics留学
- ⑤ 大腸がんの治療、腹腔鏡下手術、がんの分子遺伝学

⑥ 個別性を重視し、つねに丁寧できめの細かな医療が提供できるように心掛けています。

大腸がん担当



① **井上 大輔**

- ② 緩和ケア科 部長 教授
- ③ 日本麻酔科学会（指導医・専門医）、日本プライマリ・ケア連合学会（指導医・認定医）、日本ペインクリニック学会（専門医）、日本緩和医療学会（暫定指導医）、がん治療認定医、日本緩和医療学会代議員、日本がん治療学会代議員、日本在宅医療学会評議員

- ④ 1989年 日米医学医療交流財団フェロー（癌性疼痛）
2015年 日本医科大学臨床教授／千葉北総病院 緩和ケア科 部長
- ⑤ がんの痛み治療（特に神經ブロック）とがん緩和ケア
- ⑥ 心身の苦痛を取って、自分らしく生きられるように、少しでもお手伝いしたいと思っています。そのためにも患者さんにはがんの痛みは我慢しないで、私たちに相談してほしいです。

緩和ケア担当



① **櫻澤 信行**

- ② 外科・消化器外科 医局長 病院講師
- ③ 日本外科学会専門医、日本消化器外科学会指導医、
日本消化器内視鏡学会指導医、
日本内視鏡外科学会技術認定医
- ④ 1994年 日本医科大学卒業
1996~1999年 国立がんセンター東病院 研究所支所
リサーチアソシエイト
- ⑤ 胃癌、食道癌の手術（特に腹腔鏡、胸腔鏡手術）と消化管内視鏡治療
- ⑥ 上部消化管（胃、食道）の治療を専門にしています。開腹術、腹腔鏡、胸腔鏡手術だけでなく消化管内視鏡治療も行っており、患者さんとその病気に合ったオーダーメイドの治療を心掛けています。

胃がん・食道がん担当



① **貝津 俊英**

- ② 放射線科 医員 助教
- ③ 日本放射線腫瘍学会放射線治療専門医・代議員
日本医学放射線学会放射線治療専門医
日本がん治療認定医機構がん治療認定医
- ④ 1993年 和歌山県立医科大学卒業
2002年 日本医科大学付属病院放射線科医員・助手
2008年 日本医科大学千葉北総病院放射線科助教・医員

- ⑤ 放射線治療および断層画像診断学
- ⑥ 放射線治療を通じて地域の癌治療に貢献できればと思います。

放射線治療担当